

平成28年度 事務事業マネジメントシート

事業名	高齢者福祉センター森の倶楽部維持管理事業			会計	款	項目	大事	小事
政策	04	4節	誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	主管課	高齢者生きがい推進課			
施策	4-2	高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり		主管課長	横山 友二			

事務事業の目的・内容

事業目的	対象	60歳以上の高齢者	意図	高齢者相互の交流が広がることで、生きがいを見つけられ、日常生活が快適に過ごせるようにする。
事業内容	60歳以上の健康の増進やレクリエーション等、憩いと交流の場として利用してもらうとともに、老人会等の健全なる育成のため施設を提供する。			
事業開始から現在までの状況変化	平成26年度から指定管理者として、流山市シルバー人材センターを選定し管理運営を行っている。			

事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成26年度	平成27年度	平成28年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	個人利用者数		43,337	46,418	46,981	人	
団体利用者数		14,977	25,961	25,500	団体		
健康相談実施日数		151	150	145	日		
指標で表すことができない定性的な成果	目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）						
事務事業のコスト	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成26年7月に全館オープンしたことから個人利用者、団体利用者ともに増加している。今後も利用者の増加が見込まれる。			
事務事業の総コスト(a=b+c)	3,461,711	3,527,177	2,845,835				
事業費(b)(円)	1,388,711	1,268,177	786,335				
うち一般財源	1,388,711	1,268,177	786,335				
職員給与費(c)(円)	2,073,000	2,259,000	2,059,500				
人役・職員(人)	0.30	0.30	0.30				
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 < 主管課長記入 >

事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	C 民間企業やNPOが担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
総合評価	B コストの削減がある					
総合評価	民間・NPO（民間企業やNPO、自治会などで代替可能である）					

事務事業の業務改善について

今年度(H28)の改善計画	指定管理者との連携を密にし、引き続き管理事務について適宜助言指導を実施していく。	取組の課題	利用者に快適に利用いただけるよう管理について適切に助言指導を行う。
今年度(H28)に実施した取組	指定管理者との連携を密にし、管理事務について適宜助言指導を実施した。	今後の改善計画	指定管理者との連携を図り、利用者アンケート等を踏まえ管理事務について適宜助言指導を実施していく。